

XMLマスター新試験、12月7日よりスタート

～ 初期受験者を支援する再受験無料プログラムも同時にスタート ～

XML 技術者育成推進委員会（事務局：東京都品川区、会長：斎藤信男 慶應義塾大学名誉教授兼 W3C Associate Chairperson）は、XML データベースのプロフェッショナルを認定する「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」資格の認定試験を 12 月 7 日より全国のプロメトリック試験会場でスタートすることを発表いたします。

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」はデータベースエンジニアを対象とした資格で、「XML マスター：ベーシック試験」「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)試験」の両試験の合格が認定条件となる新技術者認定制度です。

新たに開始する「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」試験は（１）XML データの DB 化に関する概要（２）XQuery、XPath 式（３）XMLDB の操作（４）XML データ構造の設計 の 4 セクションで構成され、試験時間は 90 分間、設問数は 30 問程度、合格ラインは 80%となります。

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」試験の初期受験者を支援するため、1 回目の試験で合格できなかった場合に 2 回目の受験料が無料となるプログラムや、「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」初期認定者への時計付記念盾の贈呈プログラムなども併せてスタートします。

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」試験は本日より先行予約受付を開始しています。

■ 「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」認定について

認定内容

XML データを XML データベースに格納、管理、操作が行えるプロフェッショナルを認定します。

出題範囲

(1)XML データの DB 化に関する概要 (2)XQuery、XPath 式 (3)XMLDB の操作 (4)XML データ構造の設計の 4 つのセクションで出題が行われます。各セクションの出題内容の詳細は下記のページに掲載しています。

<http://www.xmlmaster.org/range.html#ProDB>

受験可能な場所、受験日

全国のプロメトリック試験会場 (国内約 100 会場) で毎日受験いただけます。

<http://www.prometric.jp/>

■ 「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」再受験無料プログラムについて

「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」試験開始から 2 ヶ月以内の受験者は、最初の受験で「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」試験に合格できなかった場合、「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」試験に再度トライできる受験チケットを入手できます。

詳細はこちら : <http://www.xmlmaster.org/info/xpr071128a.html>

■ 「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」初期認定者への時計付記念盾の贈呈について

「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」初期認定者 3 名様に時計付記念盾を贈呈いたします。また、記念盾を受賞した初期認定者は合格体験記とともに XML マスター Web サイト上でご紹介していきます。



詳細はこちら : <http://www.xmlmaster.org/info/xpr071128b.html>

■ XML 技術者認定制度(XML マスター)について

「XML マスター」は、XML のスキルを持った技術者の幅広い育成を目標に 2001 年 8 月に発足された認定制度で、既に 1 万 5 千万名を超える認定技術者を輩出しています。XML 及び XML 関連技術の基礎を理解し、業務に活用できる技術力を認定する「XML マスター:ベーシック」と専門分野における XML の高度な技術力を認定する「XML マスター:プロフェッショナル」の 2 つのレベルの認定で構成されています。

詳細はこちら : <http://www.xmlmaster.org/>

■ XML 技術者育成推進委員会について

XML 技術者育成推進委員会は、以下の企業および団体によって構成されます。

- ・XML コンソーシアム
- ・外資系情報産業研究会（略称：FIIF）
- ・インフォテリア株式会社
- ・NEC ソフト株式会社
- ・NEC ラーニング株式会社
- ・グローバル ナレッジ ネットワーク株式会社
- ・日本アイ・ビー・エム株式会社
- ・株式会社日立システムアンドサービス
- ・株式会社 日立製作所
- ・株式会社 PFU
- ・富士通株式会社

<お問い合わせ先>

office@xmlmaster.org

（電子メール）

<http://www.xmlmaster.org/>

（ウェブサイト）

嶋かおる

（担当）

□□「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」新資格への賛同表明コメント□□

(団体名および企業名は各 50 音順)

●株式会社インプレスジャパン 代表取締役社長 土田米一 氏

インプレスジャパンは、XML マスターの新しい上位資格「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」の認定試験開始を歓迎いたします。すでに弊社では、IT プロ/IT エンジニアのための資格試験対策「徹底攻略」シリーズにおいて、XML マスターのエントリー資格である「徹底攻略 XML マスター ベーシック問題集 V2 試験対応」に加え、もうひとつの新しい上位資格である「徹底攻略 XML マスター:プロフェッショナル(アプリケーション開発)問題集 I10-002 対応」を刊行し、資格取得を目指す受験者のために実践的な技術力を身につけられる学習手段を提供しています。今後もさまざまな出版活動を通じて、XML マスター取得者の輩出に貢献してまいりたいと存じます。

●XML コンソーシアム 会長 鶴保 征城 氏

XML コンソーシアムは、XML データベース技術者のスキルを認定するこの度の XML マスター新資格を歓迎いたします。企業における「SOA」の進展、インターネットの新しい潮流「Web2.0」の普及などにともない、昨今、XML データベースの需要は確実に高まっています。そのため、XML コンソーシアムでは今年度より「XML データベース部会」を発足し、企業におけるXMLDB の活用について調査・研究を進めております。今後、XML 技術者育成推進委員会とも協力して、「XML マスター勉強会」で今回の新規格に対応したセミナーを開催するなど、XML データベースの活用を推進して参りたいと考えております。

●NEC ソフト株式会社 ITトレーニングセンター センター長 福嶋 義弘 氏

「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」認定試験の開始を歓迎いたします。XML ネイティブデータベース製品はもとより主要な RDB 製品にもほぼすべて XML ネイティブフォーマットがサポートされている昨今、XML データの DB 化はエンジニアにとって重要な技術スキルのひとつです。NEC ソフトでは、「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」に対応する講習会を開催し、XMLDB 技術者の育成を積極的に支援してまいります。

●NEC ラーニング株式会社 IT・NW 研修本部 本部長 守安 由紀子 氏

NEC ラーニング株式会社は、XML マスターの新試験「XML マスター:プロフェッショナル(データベース)」の開始を歓迎いたします。今般、XML は、Web サービスへの適用に代表される「つなぐ」技術として広く認知されながらも、文書管理のための「ためる」技術としてのそれは充分といえない状況にあります。本試験が「ためる」技術としての認知度向上に貢献するものとして大いに期待するとともに、当社は、研修サービスにおいて同試験の普及を支援してまいります。

●グローバル ナレッジ ネットワーク株式会社 代表取締役社長 金木 良道 氏

グローバル ナレッジ ネットワーク株式会社は「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」のリリースを歓迎いたします。本認定の新設により、XML 技術者に対して求められるデータベース技術の指針を示すとともに、XML 技術者の育成と啓蒙に貢献するものと確信します。当社は、集合研修やeラーニングなどの研修を通して、お客様企業の人材開発・育成を支援してまいります。

●株式会社サイバーテック 代表取締役社長 橋元 賢次 氏

株式会社サイバーテックは、新試験「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」の開始を心より歓迎致します。弊社は、XML 専用データベース「Cyber Luxeon (サイバー・ラクセオン)」と「NeoCoreXMS」開発/提供しており、両製品合わせた国内シェアは第1位となっております。同時に、XML 専用データベースを扱う技術者の育成と普及啓蒙にも注力しており、XML コンソーシアム等での情報提供や無償版ライセンスの提供を行っております。当社では、本試験が XML 専用データベースを扱う技術者の育成と啓蒙に貢献するものとして期待をするとともに、本試験の普及を全力で支援して参ります。

●株式会社 翔泳社 代表取締役社長 佐々木 幹夫 氏

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」のスタートを心より歓迎いたします。翔泳社は、資格試験学習書のベストセラー「EXAMPRESS」シリーズを核に、eラーニングやWeb マガジン、イベント、セミナーといった、さまざまなメディアを通じて、コンピュータ・情報処理から金融・証券・保険、経営・経理・財務などまで、幅広い分野の試験対策情報を提供しています。XML マスターの取得を目指すエンジニアのバイブルと呼ばれる「XML マスター教科書」シリーズは、累計3万部を超えるロングセラーとなり、関連市場において、売上・支持率ともにトップの座を不動のものとしています。私どもは、今後もビジネススキル向上やキャリアアップ支援に役立つ各種コンテンツを提供し、XML 技術者認定制度の普及・発展をご支援申しあげる所存です。

●株式会社 システム・テクノロジー・アイ 代表取締役社長 松岡 秀紀 氏

株式会社システム・テクノロジー・アイは、新資格「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」の発表を歓迎いたします。当社では、IT エンジニアのスキルアップ支援のために、「iStudy」シリーズを中心に様々な学習環境・ツールやサービスを提供してまいりました。このたびの新資格に対応した「iStudy」をいち早く開発・提供することにより、XML データベース技術者の育成を強力的に支援してまいります。

●株式会社ジャストシステム 代表取締役社長 浮川 和宣 氏

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」認定試験の開始を歓迎いたします。ジャストシステムは、XML アプリケーション開発・実行環境である「xfy」とXML データベースを連携させた各種業務向けソリューションの提供に全力を注いでおります。XML ドキュメントは急激に増大しており、XML データベースを活用したシステム構築が今後ますます必要となると言われる企業が拡大しています。今回の認定試験開始は、まさにこの流れを反映しており、今後強力に牽引していくと確信しています。本認定を受けられた方々が、各企業においてXML データベースのメリットを提供するための中核を担う人材になれることを期待しております。

●データディレクト テクノロジーズ株式会社 セールス&マーケティング ディレクター 松谷 直輝 氏

データディレクト テクノロジーズ株式会社は、「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」の新試験の開始を歓迎いたします。新しい試験を通して、XML データのDB化やXML データへのアクセスが推進されていくことを期待しています。米国本社では、XQuery の規格策定に関わっており、米国ではXQuery を使ってデータベース接続する需要が着実に増えてきています。弊社はXQuery の普及促進に積極的に取り組むことでXML 技術者の育成を支援してまいります。

●株式会社東芝OAコンサルタント 教育事業部 主監 高尾 一義 氏

株式会社東芝 OA コンサルタントは、「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」の開始を歓迎いたします。当社は、XML 技術者認定制度「XML マスター」試験開始以前よりXML 研修コースを提供し、XML マスター認定コースの開催サイトとしても『ICEC of the Year』を連続受賞し、エンジニアのスキル向上を支援しております。すでに合格者が1万5千万名を超え、技術者のスキルを認定するものとして普及したXML マスターが、さらに新しいニーズと技術に対応することは必然であると考えます。XML データベースの市場は急速に伸びており、TX1(東芝ソリューション株式会社様)をはじめするXML データベースを活用する技術者育成は急務です。新たな認定試験のスタートが、顧客に信頼されるエンジニアの技術力向上につながると大いに期待しております。当社は、XML 認定技術者の育成を今後も支援いたします。

●日本アイ・ビー・エム株式会社 ソフトウェア事業 インフォメーション・マネジメント事業部

事業部長 服部嘉賜 氏

XML マスター：プロフェッショナル(データベース) 資格の試験開始を心より歓迎いたします。昨年、弊社のDB2はXML専用のテクノロジーを実装した初のRDBMSとXMLDBのハイブリッド・データベースとして発表・出荷いたしました。XMLはすでに世の中に広く浸透し、コモディティ化しています。そして、XMLのデータ量増大はXMLDBへのニーズの拡大を意味しており、XMLDBスキルを持つ技術者の必要性は急速に浮上しています。今回発表の資格制度は、技術者の育成に効果的かつ重要な役割を果たすものと思います。弊社は、XMLDBスキルを持つ

技術者の方々と一緒に、DB2 を使ったお客様へより質の高い XML ソリューションを提供できるよう努力してまいりたいと存じます。

●**日本電子専門学校 校長 齊藤重光 氏**

XML マスター：プロフェッショナル(データベース)試験の開始を歓迎します。本校は「専門性の高い実践的で先進的な教育を心がけ、国際社会に貢献できる感性豊かな技術者を育成する」という教育方針のもとに、これまでも数多くの IT 技術者を育成し社会に送り出してきました。柔軟なスキーマ構造を持つ XML データベースはこれからの IT 社会でのニーズがますます高まるものと考えられています。本校でも XML 技術習得のための教育を実践しており、今後より高度な XML 技術者を育成して参ります。XML マスター：プロフェッショナル(データベース)試験が国際的技術者育成の推進にも役立っていくことを大いに期待しております。

●**日本ヒューレット・パカード株式会社**

テクノロジーサービス統括本部 インストールビジネス推進本部 本部長 佐木 昭弘 氏

日本ヒューレット・パカード株式会社(以下、日本 HP)は、XML マスター資格の新試験「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」の開始を歓迎いたします。XML データベース、および XQuery はこれまでの RDB、SQL と同じように IT エンジニアが学ばなければならない基本技術であると確信しています。日本 HP では、今後もインフォテリア認定教育センター(ICEC)として新試験に対応した XML マスター認定コースを提供し、XML 認定技術者の育成を今後も支援いたします。

●**株式会社日立システムアンドサービス 執行役 石井 清 氏**

日立システムは新資格「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」に心から賛同いたします。XML はいまや IT における標準データ形式であり、例えば Web2.0 に代表される Web テクノロジー進化も XML 抜きには語れない状況です。従って、XML をそのままの形でハンドリングするための DB 技術はますますその重要性を増していきます。新資格制度が IT 技術の進歩に貢献するものと確信いたします。

●**株式会社 PFU 取締役 平山 由岐夫 氏**

株式会社 PFU は、「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」新試験の開始を歓迎いたします。弊社では、XML を活用した各種システムや各種パッケージソフトを開発しております。今回の新資格は、現場で活動している SE の実力を客観的に認定できる資格として高く評価しています。弊社でも今回の新資格を、実践的な XML 技術を持つ SE 養成の手段として、積極的に活用していきたいと考えております。